

# ともに 夢拓く

菊陽中学校  
学校通信  
令和7年5月22日  
第2号  
発行責任者  
高橋 直生  
松浦 直生

## R7 菊陽中体育大会 スローガン

# 「Fly high!!」

～笑顔あふれる未来へ～

五月十八日に、第七十  
七回菊陽中学校体育大  
会が行われました。

今年度は事前練習で  
は天候に恵まれ、存分に  
練習に取り組むことがで  
きたものの、予行練習以  
降は不安定な天気が続き  
ました。前日お昼まで雨  
が降り続き、雨で順延の  
心配がありました。しかし、  
心配がありましたが、そ  
れからは天気も回復し、  
グラウンド整備を念入り  
に行い、大盛況の中に開  
催することができたこと  
を大変うれしく思いま  
す。

また、多くのご来賓の  
方をはじめ、保護者及び

地域の皆様にもご来校頂  
き感謝申し上げます。



### 「己を觀つめ」とともに 夢拓く」生徒の育成

令和七年度の学校教育目標を昨年  
と同様、右のように設定しました。学  
校評価アンケートや「チェック」(生徒の  
意識調査)をもとに、様々な角度から  
分析し、これまでの学校教育目標との  
繋がりや積み重ねを考えました。

まず、全職員でその考え方をグルー  
プワークでディスカッションし、その後  
共有を図りました。子どもたちにも  
年度初めの校長講話等にて私なりの  
考えをお話ししました。子どもたちの  
真剣な眼差しが、とても心に刺さりま  
した。以下は、三つの括りでの概要で  
す。(詳細は、子どもさんにお聞き下さ  
い。(家族の会話のきっかけにしてい  
ただけると幸いです。)

「己を觀つめ」とは……  
・人や周りのせいにしていない。矢  
印を自分に向ける。・自主自律。  
・メタ認知能力の育成

人は、物事が上手くいかない  
とき、親や友だちそして周りのせ  
いにしがちです。でも、そんな時  
自分に矢印を向けてよく「観察」  
してみると自分に原因があるとい  
う「気づき」が生まれます。する  
と自分の心を主体的にコントロー  
ルすることができるようになりま  
す。未来のもう一人の自分から  
今の自分に問いかけることができ  
るようになります。

「ともに」とは……  
・なかまづくり・共存共栄・  
多様性・共感と協働・相互承認  
「ともに」は人権教育・人権感  
覚の根幹をなす考え方です。

集団やなかまと物事を成し遂げてい  
くには、いつも順風満帆というわけには  
いきません。そんな時、「己を觀つめ」は  
共存共栄をめざす。様々な考え方や国  
籍を持った方とその多様性を認めなが  
ら、新しい価値を創出していくことがこ  
れからの国際社会では大切です。それ  
は、共感や協働、所謂「相互承認」から  
生まれます。

「夢拓く」とは……  
・夢を自分の中で育てる。夢に向か  
つて一歩踏み出す。夢に近づき生き抜  
く力をつける。  
まず夢を考え、夢を育て、一歩踏み  
出す。勉強・部活動・習い事・自分がこ  
だわっていること、夢のために学び、知  
恵や知識、モラルやマナーといった生き  
抜く力を獲得する。それが夢に少しず  
つ近づくことになり、最後は「夢拓く」  
ことになると思います。

正門前で登校指導を行っています。その様子を  
見ていると、「研」がよくできていると感じます。生  
徒は朝8時昇降口通過します。そうすると、正門  
前は朝8時23分前に通過しなければなりません。  
そんなぎりぎりに登校する生徒がほとんどとい  
えません。時々、少し遅れがちな生徒がいても、「もう  
すぐ8時になるよー」と声をかけると、ほぼ全員、  
時間に間に合わせようと駆け足になります。また、  
私が声をかけなくても、急ぐ人を見て、「時間がぎ  
りぎりなんだ」と感じて足早になる生徒がほとん  
どです。

生徒指導主事とは、「この規模の学校で遅刻者が  
極端に少ないし、時間に間に合わせようとする態  
度が素敵だね。」と会話をしました。

時間感覚を研ぐことは、社会人としてとても大  
切なことです。心にもゆとりが生まれ、交通事故等  
のリスクも減り、さらには充実した一日を過ごす  
ことにつながります。ぜひ今後も「研」を実践し、授  
業・給食開始や学校内外でも続けて欲しいと思  
います。

三年生を中心として、菊  
陽中生の誰もが真剣に、団  
の優勝、そして体育大会の  
成功に向けて「団結」し、一  
生懸命に取り組む姿が、競  
技や応援等、あらゆる場面  
で見られました。

生徒の皆さんがこの頑張  
りを続けていけば、これから  
の中学校生活も充実した  
ものになる、そう感じられ  
た体育大会と、その準備期  
間でした。

各自が練習からどんな想  
いを持ち、どのような態度  
で取り組んでいくのか、その  
過程が一番大切です。過程  
を大切にに取り組むことで、  
感動の大きさも変わって  
くるからです。

さらに、体育大会後に行  
われた解団式で、紫団団長  
から「当たり前の基準を上  
げる。」という言葉が聞かれ  
ました。体育大会の取り組  
みを通して、自分自身のこ

### 朝の登校、良いスタートです!

菊陽中学校の生活重点目標をご存じでしょうか?  
数年前からスローガン「爽・研・美」を継続して掲げ  
て、本校生徒は中学校生活を過ごすにしています。それは、  
学校教育目標である「夢拓く」のためです。

「爽」……自らさわやかな挨拶をしよう  
「研」……時間感覚を研ぎ澄ませよう  
「美」……学校と自分を美しくしよう  
(身なり・言葉遣い・姿勢…等々)

活動にご理解とご協力  
いただきますようよろ  
しくお願いします。

菊陽中学校HP 菊陽中  
校HP 菊陽中校HP  
中副 中副

学校ホームページ随時、掲載更新中!  
QRコード読み取り電子媒体でご覧の方はQRコード自  
体をタップすればページにジャンプします。